



堀船中だより

令和5年1月 特別号

校長 阿久津 光生

〒114-0004

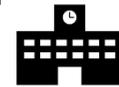
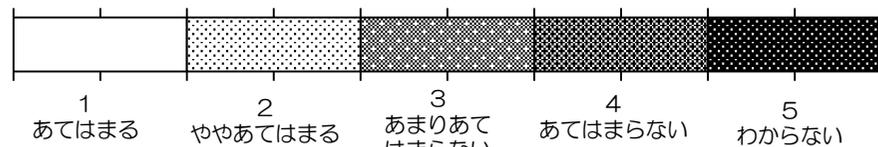
北区堀船2-23-20

Tel 03-3911-8817

心身ともに健康にして、国際的視野に立って社会に貢献し、自立した人を育成する。

教育目標 教育目標 自ら学び 自ら考え 自ら行動できる生徒

学校評価アンケート集計グラフの見方



学校評価アンケート結果のご報告

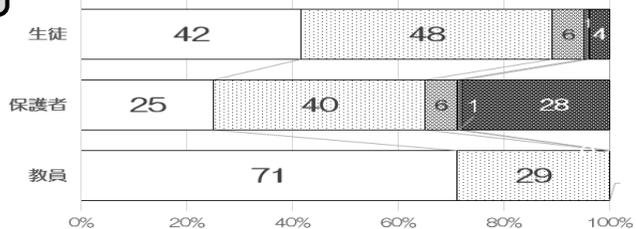
12月にご協力いただきました、学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。今年度もインターネットを活用し、ご意見をいただきました。保護者の方からは、154件（全世帯数の約77パーセント）の方より貴重なご意見をいただきました。ご理解・ご協力ありがとうございました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の対策も合理的

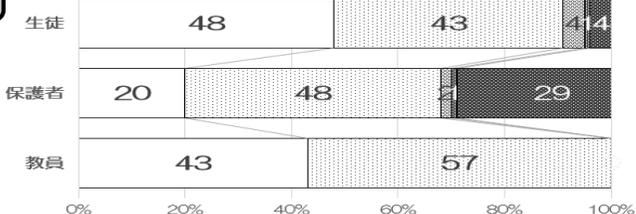
に行えるようになり、徐々に例年どおりの授業公開や行事など開催できました。しかしながら感染予防のマスクや手指の消毒など引き続き対策を取り入れた、教育活動となりました。皆様からいただいた評価や記述によるご意見、ご指摘いただいた課題についても真摯に受け止め、改善に向けて取り組み、今後の学校経営に生かしていく所存です。

学習指導

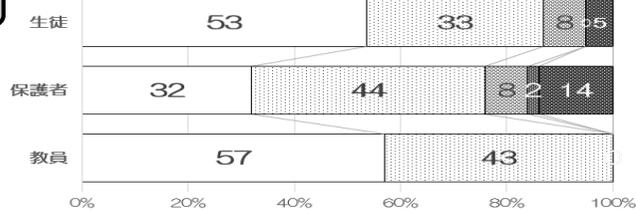
1 全体的に、教材や指導法に工夫があり、授業がわかりやすく行われている。



2 全体的に、生徒が主体的に取り組み、考えさせる授業が行われている。

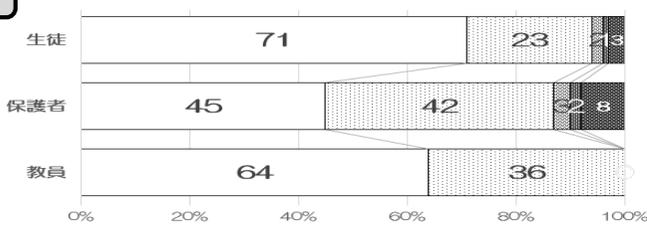


3 学校は、学習の評価・評定に関する情報を分かりやすく伝えている。

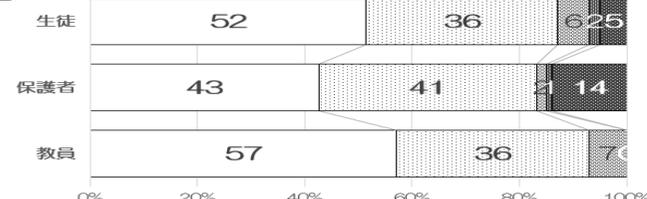


生活指導

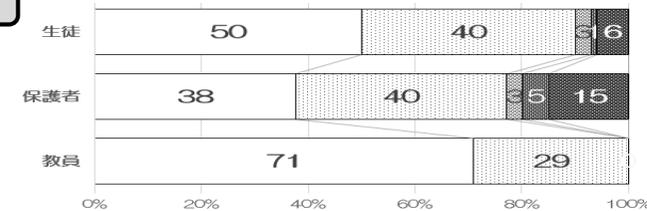
4 生徒は、明るく充実した生活を送っている。



5 あいさつや授業規律など、「落ち着いた教育環境」の基盤ができている。

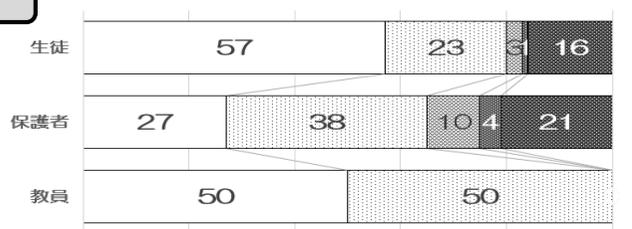


6 先生方は、生徒の悩みを聞き、適切なアドバイスをしてくれる。

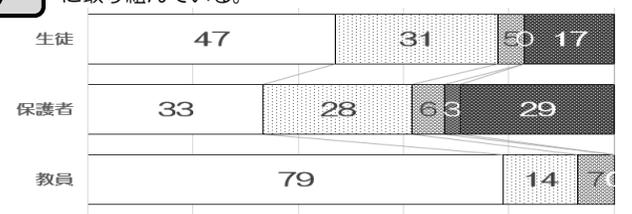


進路指導

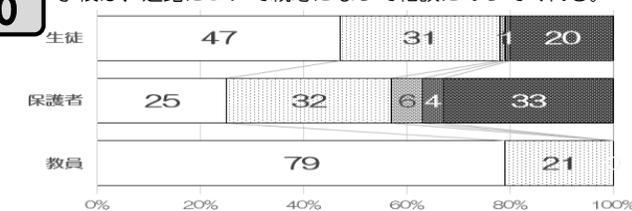
7 先生方は、生徒の健康管理や安全に適切に取り組んでいる。



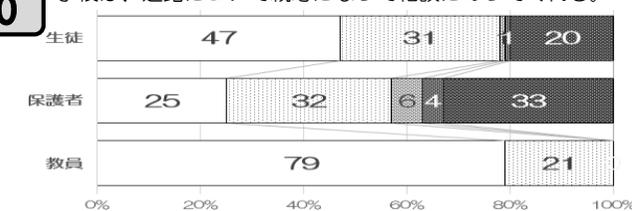
8 学校は、進路について十分な情報提供をしてくれる。



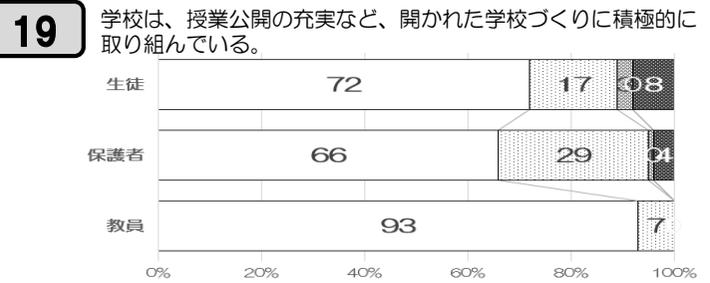
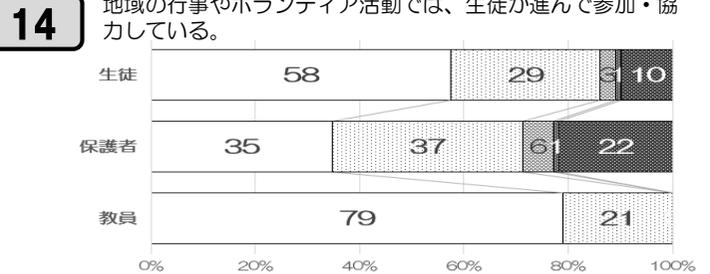
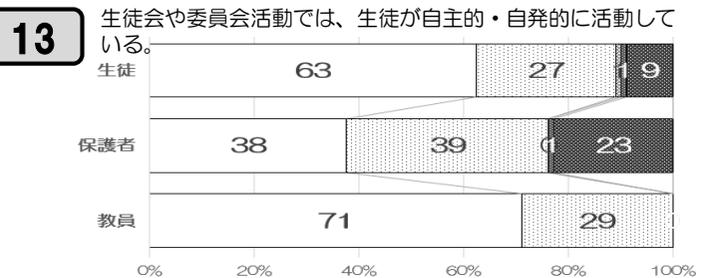
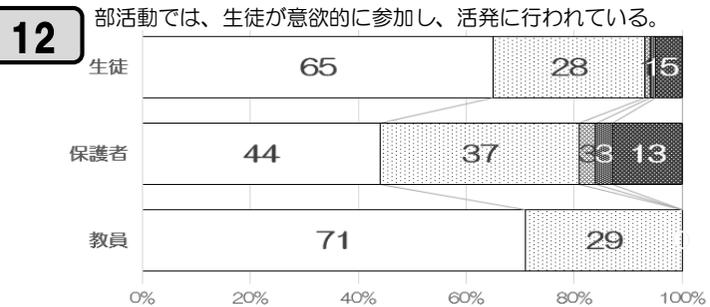
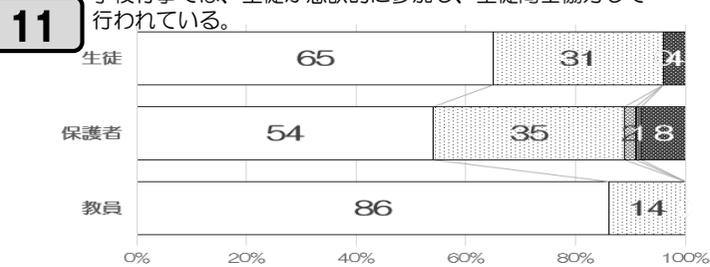
9 学校は、職場体験や上級学校訪問などの進路学習に積極的に取り組んでいる。



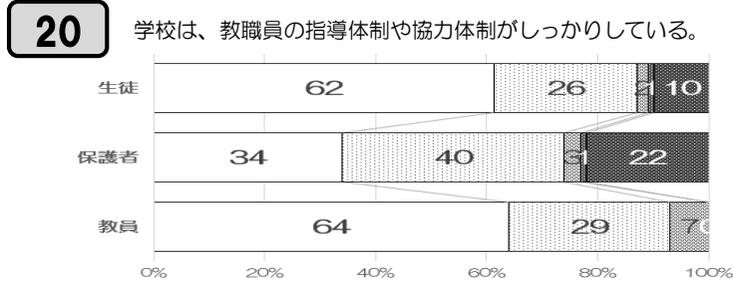
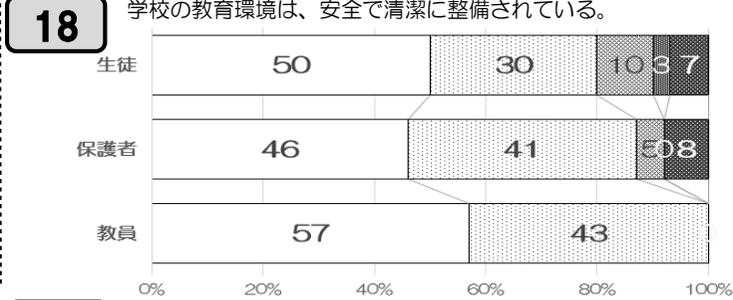
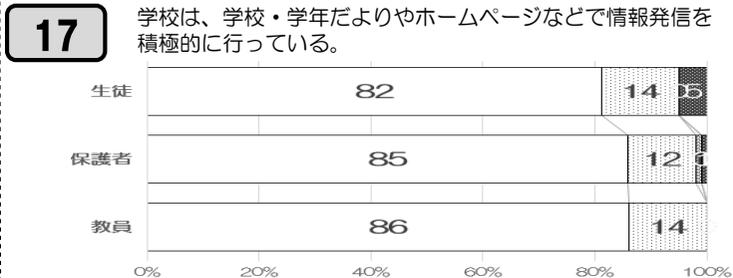
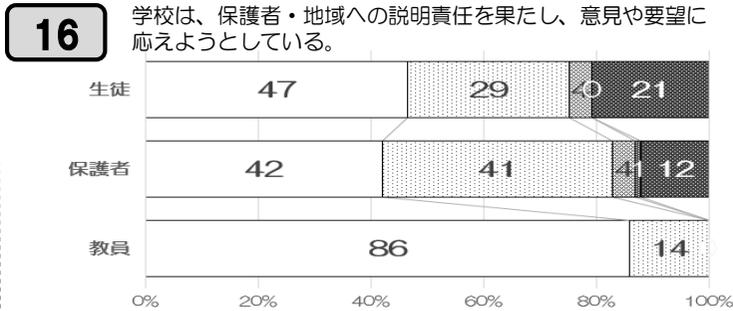
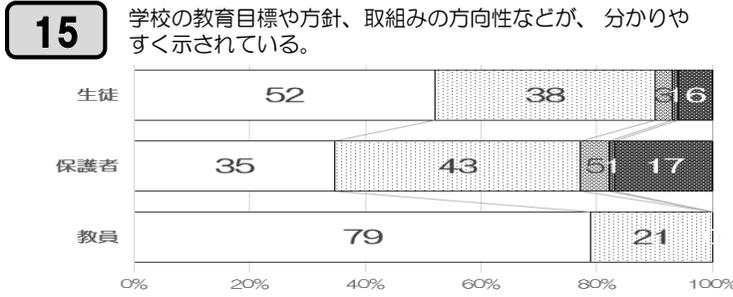
10 学校は、進路について親身になって相談にのってくれる。



特別活動等



学校運営等



学校評価アンケートを受けて・分析

今回いただいたアンケートを集計し、項目ごとに数値分析をいたしました。その数値だけでは、教育活動の成果や課題のすべてを判断できませんが、保護者・地域・生徒の本校に対する要望や期待、あるいは課題指摘と受け止め、それらの声に応えたいと考えています。

簡略ではありますが、以下の通り整理・分析いたしました。

◆ 全体を通して

全体的に肯定的な評価が高く、学校への信頼感が高いと考える。しかし、否定的な意見の高かった項目については、課題として真摯に受け止め、記述による自由意見で指摘をいただいた課題とともに、改善策を講じることが、肝要である。

1. 学習指導について

「授業の分かりやすさ」の設問では、昨年と比べると肯定的な意見の割合が、生徒が昨年と同数値、保護者が7ポイントアップしている。今年度は、どの教科においても積極的にICT機器を活用した授業を効果的に行っており、教職員研修においてもその改善に取り組んできた。今後は、どの教科においても生徒が主体的に学び、自分の意見や考えを発信できるよう授業改善に努める。

2. 生活指導について

明るく充実した生活環境への高い評価をいただいた。「あいさつ、授業規律」に関しては、昨年度比で肯定意見が生徒で7ポイントアップしている。生徒会活動や保護者の協力を得ながら「あいさつ運動」を通じてあいさつする習慣が身に付いてきたと考える。また、生徒観察に努め、生徒の気持ちに寄り添い、必要に応じてカウンセリングを活用し、生徒の健全育成を図る。

3. 進路指導について

進路に関する情報提供について、保護者の14%の方から、不十分であるとの回答をいただいた。今年度は都立高校がネット出願を取り入れたり、英語スピーキングテストが導入されたりと入学試験制度にも新しい動きが出てきた。生徒や保護者に的確な情報を提供し、より丁寧な説明を行うことで入試に伴う混乱や不安をなくす努力が必要である。引き続き「進路だより」を充実していく。

4. 特別活動について

地域行事への参加やボランティア活動などの項目では、昨年度比で、肯定意見が生徒では16ポイント、保護者では40ポイントアップしている。今年度は各地域行事が実施でき、大江戸ダンス、吹奏楽、様々なボランティアなど、のべ人数156名の参加ができた。今後も地域の方々と連携しボランティア活動の場を設け生徒の活動を支援する。

5. 学校運営等について

「開かれた学校づくり」については、「授業公開」や「各行事」の参観などほぼコロナ以前の規模で実施できたことで、昨年と比べると保護者では6ポイントアップした。「ホームページ」や配信メールでの情報提供など、さらに充実させていきたい。来年度の改築のための移転など、各家庭の理解、協力を得ながら組織対応を強化しながら進める。